

令和7年度新居浜市健康づくり推進協議会会議録

1 日 時： 令和8年2月20日（金曜日）13時15分～13時55分

2 場 所： 新居浜市消防防災合同庁舎5階 災害対策室

3 出席者： 委員（10名）

加藤委員（新居浜市医師会）、宇野委員（新居浜市歯科医師会）、竹林委員（新居浜市社会福祉協議会）、野田委員（新居浜市PTA連合会）、頼木委員（新居浜市女性連合協議会）、中村委員（西条保健所）、鈴木委員（代理出席：新居浜市教育委員会）、加地委員（新居浜市企画部）、沢田委員（新居浜市市民環境部）、久枝委員（新居浜市福祉部）

事務局

健康づくり推進本部：本部長・赤尾副市長

健康政策課：副本部長・小島福祉部総括次長兼健康政策課長、野口主任、原主任
母子保健G長・寺尾所長（保健センター）、生活習慣病G長・藤原課長（国保課）
フレイルG長・宇野所長（地域包括支援センター）、障がい保健G長・真鍋課長（地域福祉課）、地域包括ケアシステムG長・山本課長（介護福祉課）

欠席者： 近藤委員（新居浜市医師会）、谷委員（愛媛県薬剤師会新居浜支部）、大西委員（新居浜市食生活改善推進協議会）、村上委員（新居浜市公民館連絡協議会）、矢野（秀）委員（新居浜市連合自治会）、高原委員（新居浜市連合体育振興会）、吉武委員（新居浜市老人クラブ連合会）、矢野（英）委員（新居浜市商工会議所）

4 協議事項： （1）新居浜市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について
（2）第3次元気プラン新居浜21の進捗状況の報告について
（3）その他

5 傍聴者： 0人

6 会議録：

事務局	<p>定刻がまいりましたので、ただ今から「新居浜市健康づくり推進協議会」を開催いたします。</p> <p>まず、会に先立ちまして、新居浜市健康づくり推進本部長 赤尾がご挨拶を申し上げます。</p>
本部長 事務局	<p>（挨拶）</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>この会議は「新居浜市審議会等の公開に関する要綱」により公開会議といたしております。</p> <p>続きまして、委員の皆様ですが、新しく選任された方もいらっしゃいますし、今年度初めての顔合わせとなりますので、自己紹介をお願いしたいと思います。加藤会長から順に、所属とお名前をお願いいたします。</p> <p>（自己紹介）</p> <p>ありがとうございました。なお、本日は、近藤委員、谷委員、村上委員、吉武委員、矢野（英）委員は欠席とのご連絡をいただいております。</p> <p>続いて、事務局の自己紹介を行います。</p> <p>（自己紹介）</p> <p>それでは、ここからの進行につきましては、加藤会長をお願いしたいと思います。加藤会長よろしく願いいたします。</p>
加藤会長	<p>それではただ今より、お手元の会次第にそって、議事をすすめてまいりたいと思います。まず、議題（1）「新居浜市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【新居浜市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について説明】</p>
加藤会長	<p>ただいまの説明に関して、何かご質問やご意見はありませんか。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の教訓を踏まえた実効性のある内容となっていると</p>

	<p>思います。特に平時からの役割分担を明確化していることや、接種体制の具体化など非常にいいと思います。医療側の立場としては、実際に起こった際に動ける人材の確保や、物資などが滞りやすいので応援が必要となります。実際に起きたときには動きにくいので、やはり平時からの実働訓練を、いろいろな立場の方に集まっていただいでできるのが良い。通常医療をいかに早く回復させるか、通常医療をしながら災害や感染症に備えることが大事ですので、この計画がより実践的なものにしていただければ有難いと思います。</p>
<p>沢田委員</p>	<p>2 ページの新居浜市新型インフルエンザ等対策行動計画の作成の部分に、特措法に基づく政府行動計画及び県行動計画を踏まえて、平成 27 年に全面改定を行ったことが記載されているが、今回の改定においても、政府行動計画及び県行動計画が改定されたことを踏まえて改定することをこの部分にも記載してはどうか。また、新型コロナウイルス感染症への対応で明らかとなった課題と記載されているが、この課題が何か記載されていないので、記載した方が良いのではないかと思います。</p>
<p>加藤会長 事務局</p>	<p>事務局としてはいかがでしょうか。 ご意見を参考にさせていただき、追記させていただきたいと思います。</p>
<p>加藤会長</p>	<p>DX 推進は進めていくべきだと思うのですが、予防接種事務のデジタル化などにも触れていたが、医療機関の対応が困っている。高齢者のようなデジタル弱者への配慮が求められ、そういった方を置き去りにしないように考えていただきたい。 よろしいでしょうか。 (新居浜市新型インフルエンザ等対策行動計画改定案について了承) (意見等を反映し、修正を加える)</p>
<p>加藤会長</p>	<p>続きまして、議題（２）「第 3 次元気プラン新居浜 21 の進捗状況の報告について」事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>【第 3 次元気プラン新居浜 21 の進捗状況の報告について説明】</p>
<p>加藤会長</p>	<p>ただいまの説明に関して、何かご質問やご意見はありませんか。</p>
<p>宇野委員</p>	<p>歯・口腔の健康について、検診以外に 60 歳以上の方が歯が何本あるかも大事になってきますし、まずは 8020 に関しても指標にさせていただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>第 3 次元気プラン新居浜 21 の指標につきましては、昨年度に協議会にてご意見をいただき、策定した計画となっておりますので、新たな指標につきましては中間見直しの際に改めて検討させていただきます。</p>
<p>加藤会長</p>	<p>この計画は健康寿命の延伸に向けて、数値目標を明確にして、戦略的な計画だと思っています。以前よりこの協議会において喫煙対策について何度も話させていただいておりますが、本来喫煙対策は、横断的な中核戦略としてさらに強化できると考えています。何故ならタバコというのは、がんや循環器病、COPD、糖尿病、歯周病、低出生体重児、フレイルなどすべてに関連する最大の要因です。変えられる要因です。つまり、喫煙対策は単独の一項目ではなく、健康寿命を延伸していくうえで最上位戦略として位置づける必要があると考えています。目標指標の喫煙率を 10.7%から 9%、妊婦喫煙率を 1.4%から 0%になっており、妥当の</p>

	<p>ように見えますが、まだまだ控えめな数値だと思います。例えば、目標年度には成人の喫煙率を半減の5%未満、妊婦喫煙は完全に0%、後は、本人だけではなく妊婦の受動喫煙の問題もありますし、先日愛媛新聞に記事が掲載されていましたが、高校生の電子タバコが増えているという社会問題になっています。また、COPDの認知度が非常に低く、認知率を30%にとなっていますが、知るだけでは不十分で、喫煙者はほぼCOPDのハイリスク者と考えていいと思いますので、ハイリスク者のスクリーニングやCOPDの最大の要因は喫煙ですので、禁煙外来を紹介するシステムを作ることとかですね。妊婦や若年者対策としては、母子保健での喫煙確認は非常にいいと思いますので続けていただきたいですが、パートナーの喫煙が非常に多いと思います。乳児健診においてパートナーの喫煙率が高いことに非常に驚いています。ですので、妊婦だけではなく、パートナーの喫煙について把握が必要ですし、紙巻タバコだけではなく加熱式タバコの問題もあります。加熱式タバコを吸っている人は、自分が喫煙していないと勘違いしている方もいますから、誤解や、中毒性リスクについて周知が必要でしょうし、電子タバコに関しては中学や高校でもっと啓蒙していかないといけない。プレコンセプションケアが注目されていますが、母子保健の中で、妊娠の前の段階での禁煙支援もこれから考えていかなければならないと思います。受動喫煙がない社会とありますが、あまりにも漠然としているので具体性が欲しいです。例えば、飲食店への完全禁煙化の調査をすとか、公共施設は完全敷地内禁煙から始めないといけない。市議会は敷地内禁煙になりましたか。</p>
事務局	<p>いいえ、庁舎内は禁煙ですが、屋上に喫煙コーナーがあります。</p>
加藤会長	<p>タバコを単なる生活習慣の一つと考えるのではなく、市の健康寿命を延ばすためには、心筋梗塞を減らす、COPDを減らす、フレイルも減らす、医療費を抑制でき、次世代の子どもを守ることから、喫煙対策は最も費用対効果の高い政策のため、しっかりと啓蒙が大事で、喫煙対策を中心におくべきである。</p>
野田委員	<p>健康づくり推進本部において令和8年度は運動習慣の改善が主要なテーマということですが、成人の方、特に20～40歳代の方は、体を動かすイベントをしても参加者が少ない。そのような方たちをターゲットにした健康イベントであったり、啓発の仕方を考えていただきたい。</p> <p>小中学生でダイエットで給食を残す子どもが多いという話も聞きますので、子どもたちへの啓発にも力を入れていただきたい。プレコンセプションケアについて女性に向けてのケアだけではなく、児童・生徒に向けた性の啓発やその次の20～40歳代に向けた取り組みができるグループを作っていただくのもいいのではないかと思います。</p>
加藤会長	<p>付け加えさせていただいて、プレコンセプションケアは決して女性だけではなく、男性を含めた支援をお願いしたいです。</p>
中村委員	<p>飲酒についての取り組みについて、働き盛りの年代だけではなく、問題になっている方も結構いらっしゃると思います。飲酒に関しても、全体的な取り組みとして広げていただきたい。</p> <p>プレコンセプションケアに関しては、性別関係なく、中高生を含めてより健康的な支援を一緒にしていきたいと思います。</p>
鈴木委員（代理出席）	<p>教育現場の立場から、子どもたちのことについてです。</p> <p>生活についての内容は結構計画に入っており、いろいろな立場から様々な形で啓発していくのはすごく大事なことでと思います。より大事なことは、保護者が自身の子どもをしっかりとみることが一番大事だと思います。学校現場において、ほとんどの保護者の方が子どもたちのために一生懸命頑張っているのですが、も</p>

<p>加地委員</p>	<p>う少し、こどもの生活や悩みなど、保護者の方がみていただきたいというのが、学校現場からの強い気持ちになります。</p> <p>企画部にはシティプロモーション推進課があり、広報担当をしています。皆さんが企画したイベント等を市政だよりや公式 LINE 等で市民の皆様にご報告していきます。</p>
<p>加藤会長</p>	<p>出た意見をすべて取り込んで、しっかりと反映してください。</p>
<p>事務局</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。関係課所と共有や連携しながら取り組んでまいります。</p>
<p>加藤会長</p>	<p>続きまして、議題（3）その他ですが、せっかくの機会ですので、何かご意見、ご質問等はありませんか。</p> <p>それでは、これで予定していた議事が終了しましたので、進行を事務局にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の皆様、本日は、お忙しい中、ありがとうございました。</p> <p>1点ご報告があります。新居浜市健康づくり協議会設置要綱第7条におきまして、「協議会の事務は健康政策課で処理する。」とありますが、組織機構の見直しによりまして、令和8年度からは、保健センターと一つになって健康推進課に変更になりますので、ご報告しておきます。</p> <p>それでは、以上をもちまして「新居浜市健康づくり推進協議会」を閉会いたします。ありがとうございました。</p>